

北海道向トウモロコシ
新品種の紹介

サイレージ用F1トウモロコシ ニューデント

——道央・道南地方に最適——

ニューデント 100日

N3624

- 初期生育が良好。
- 耐病性が良好。
- 子実、茎葉ともに極多収。
- アップライトリーフのサイレージ専用品種。

ニューデント 110日

LG2490

- 耐倒伏性が極強。
(このクラスではNo.1)
- 消化性が良好。
- 子実多収の早熟性品種。
- 110日クラスのやや早生種。

ニューデント 115日

N6873

- 道央・道南地方に多発するすす紋病、こま葉枯病に極強。
- 耐倒伏性が良好。
- アップライトリーフの極多収品種。

ニューデント110日(LG2490)の消化性(%)

品 種	昭和63年		平成元年	
	TDN	Ob	TDN	Ob
LG2490	63.2	41.7	70.3	30.6
他社110日 A	57.0	51.4	63.2	37.9
他社110日 B	61.9	46.0	62.6	35.6

注) TDN%は阿部氏らの酵素法による

Ob………消化の悪い繊維

(八雲試験地成績より)

ニューデント系F1トウモロコシの主要特性

品 種 名	特 性			収 量 性		ワンポイント・アドバイス
	初期生育	すす紋病抵抗性	耐倒伏性	子実		
				子実	総体	
ニューデント 75日 LG2207	○		○		○	糖度が高く、嗜好性が良好
ニューデント 75日 ANJOU 09		○		○		北海道優良品種。限界地帯向き
ニューデント 80日 ASTRID	○			○		早生・子実多収で小麦前作に最適
ニューデント 85日 LG2266		○	○	○	○	消化率・耐倒伏性が極良
ニューデント 90日 LG2304	○		○	○	○	消化率を改良。乾物多収
ニューデント 95日 PX9283	○			○	○	実が大きく、消化が良好。
ニューデント100日 N3624	○	○		○	○	栄養収量が極多収な新系統
ニューデント100日 G4234			○	○		子実が多収な早熟性品種
ニューデント105日 LG2461				○	○	子実・茎葉がともに多収な品種
ニューデント110日 LG2490	○	○	○	○		耐倒伏性が極強の新系統
スノーデント110日 G4332		○	○		○	耐病性が極強の多収品種
ニューデント115日 N6873		○	○		○	耐病性が極強の新系統
ニューデント115日 LG2520		○			○	消化率が良好。中身で勝負
スノーデント120日 G4513		○			○	青刈利用に最適

注1) 同一熟期の品種に比べて、特に優れている特性に○をつけた。

注2) 標準栽植本数は6,500～7,500本/10aとし、地帯・品種・利用性などを考慮し、適宜変更する。